

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 23年 12月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害対策について地域の方に参加してもらって防災体制作りに取り組んでいる。今後も訓練等を積み重ねる中で、安心して避難できる体制作りに取り組まれることを望みたい。	避難訓練回数を多くし、利用者が安全に避難できる方法を職員全員が身に付ける。	生命にかかわることなので、内部での避難訓練回数を多くし訓練を積み重ねる。11月17日地震想定避難訓練を実施した。引き続き月1回をめぐりに実施する。	一部実施 H24.3まで
2	7	運営に関する職員意見の反映について、職員の意見や気づきを集約して実践し、実績を積みあげることを期待したい。	日常的に職員からアイデアを出してもらい利用者への対応を工夫していく。	朝会時、学習会時、職員からの意見を引き出す。利用者の日常生活動作はもとより、手段的日常生活動作の可能性を実践に結びつけるよう、職員の気づきを促す。11月7日接遇マナー研修にて利用者への声掛け術研修実践。12月12日学習会ADL,IADLについて学びを深め対応について話し合った。以後利用者への対応を実践する予定。	一部実施 H24.3まで
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。